

基礎 I

リフレクシユ研修

H16.7.13
in
つくし会館

基礎 ・ リフレクシユ研修を終えて

担当者 腎センター 榎葉ちえ子

四 月に入職した一年生も、早や三ヶ月が過ぎました。緊張と不安で心身共に疲れているこの時期、毎年リフレクシユ研修が行われます。

今年七月十三日(火)市内つくし会館で行いました。研修目標は、「不安を一人で抱え込まないで笑顔で勤務

できる」です。始めに、レクリエーションとして百人一首を行いました。楽しそうに参加している様子が見られホッとしました。グループワークでは、皆同じように悩んでいることが解り、少しでも気持が楽になってもらえたら、この研修は成功だったと思います。



百人一首を楽しむ

同期の大切さ

学習者 5西 鈴井幸子

就

職してもうすぐ四ヶ月が経とうとしていて、自分の中で憧れていた看護師さんと、現実の自分を照らし合わせた時にすごいギャップを感じ、命の重み、責任に、この職を続けていけるのかという不安がありました。でも四ヶ月ぶりに皆に会ってみると皆同じ思いで、不安なのは自分だけじゃないのだと勇気づけられました。と同時に同期の大切さを感じました。

基礎 II 宿・泊・研・修

H16.5.12 ~ 13
浜名湖サンビーチにて

4東 福井彩乃

一泊研修を終えて、心に雲がかかっていたのが、今は太陽の日差しが差し込んできているような感じです。普段集まることのできない同期の人達とのグループワークでは、皆の今の気持ちを聞くことができ、自分の思っていることと同じだと共感しました。又自分の思いを聞いてもらうことで自分自身を見つめることができ、他の人の意見を聞くことで自分と違った視点での捉え方を知り、一人一人の成長を促しているような感じがありました。

研修のメインである「自分の



できた!!



やりたい事を見つける」ということに、私は漠然としたものしか持っていない不安と悩みで気持ちまで曇りがかかっていました。どうしていいかわからないのかを自分一人で考えるよりも、グループで話し合い、教育委員からもアドバイスをもらうことで、こういうやり方で関わっていく方法もあると新たな道を見つけれました。これから頑張っ取り組んでいこうという前向きな姿勢になることができた実感しています。